

解答・解説

問1 傍線部の句形を確認し、文の構造を検討する。

未^ダ嘗^テ見^{述語}泣^{目的語}。↓再読文字「未^ダ」 まだAしない。
今泣^{クハ}何^ソ也^ト ↓疑問「何^ソ也^ト」(なんゾヤ) どうしてか。

①傍線部の前半の「未^ダ嘗^テ見^{述語}泣^{目的語}」は再読文字が使われているので「まだ泣くのを見たことがない」と訳す必要がある。
②後半の「今泣^{クハ}何^ソ也^ト」は何によって泣いたのか(補語)がないが、直前の「答^レ子」を補うことで、答で打たれて泣いていることがわかる。③「何^ソ也^ト」は泣いていることに対して「どうしてか」と疑問の意味で訳すことに注意する。

ア 今までも何度も答で打たれることはあったが、今それほど泣くのならばやめよう。
再読文字が訳せていない。(×)
泣くことについて母が質問していて「やめよう」とは言っていない。(×)
句法(再読文字・疑問)、目的語(補語、解釈がすべて正しい)。(○)

イ これまで答で打たれて泣いたことはなかったのに、今泣くのはなぜなのか。

ウ 今まで答で打たれて泣いたことがないので、どのよう泣けばいいのかわからない。
なぜ泣くのかを聞かれているのであって、泣き方については本文にない。(×)

エ まだ答で打たれて泣いたことがないので、一度泣いてみたいと思うがどうしたらよいか。
なぜ泣くのかを聞かれているのであって、「泣いてみたい」という希望は本文にない。(×)

よって、正解はイ。

問2 傍線部を確認し、内容を検討する。

是^ラ以^テ泣^{述語}也^ト。↓「是^ニ以^テ」(ここヲもつテ) こういうわけで

①なぜ泣いたのかを考えるとときに「是以」の内容を具体的ににする。②直前の「今母之力衰^ハ不^レ能^ハ使^{ムル}痛^{カラ}」に着目する。
③「不^レ能^ハ」は「できない」という意味を表し、「使^{ムル}」は使役で「させる」という意味であることを押さえる。④母の力が衰えたことで伯爺に痛みを感じさせることができなくなってしまったことを押さえる。

ア 年月を経て、自分を思っ答を打つ母親の気持ちが変わるようになってきたから。
母の力の衰えに関する指摘がない。(×)

イ 今までは答の痛みを感じなかったが、自分が弱ったことで感じるようになったから。
弱ったのは自分ではなく母。(×)

ウ いつの間にか答で打たれることに慣れ、痛みを感じないことに情けなくなったから。
痛みを感じなくなったことで泣いたのは、弱った母を知って悲しくなったから。(×)

エ 今回痛みを感じなかったことで母親の力の衰えを知ったことが指摘されている。(○)
今までと違い今回は答の痛みを感じず、母親の力が衰えたことに気づいたから。

よって、正解はエ。

▶選択肢判定チェック▶

漢文の世界

時を表す助字

漢文にはさまざまな助字がある。助字とは名詞・動詞・形容詞などの文字を助ける字のことを指す。今回の本文にも時を表す助字「嘗」が使われている。時を表す助字には、「已・既・嘗・方」などがある。古文と違い、現在や過去は助動詞などではなく、副詞を使って区別する。

◎過去【已】(すでニ) 過去から現在まで続いているという意味。

【既】(すでニ) 現在においてはすでに完了しているという意味。

【嘗】(かつテ) 「これまでに」「以前に」という意味。

◎現在【方】(まさニ) 「ちょうど今」という意味。現在も続いている状態。

出典 説苑

漢末の学者劉向^{りゅうきやう}の編集による故事説話集。君道、臣術などの全二十篇からなり、一篇を一巻とし各篇の初めに序説があり、その後に逸話を載せるという形式。儒教的立場から教訓を述べる話が多い。

11
復習
「説苑」

解答・解説

句形Q
省略Q
解答と現代語訳

伯俞^{ハク}有^リ過^チ、其^ノ母^ム答^ム泣^ク之^ヲ。其^ノ母^{ハク}曰^{ハク}、「他^{ハク}伯俞^{ハク}（という男）が（ある時）過失をおかし、その母が彼を答うつと泣きだした。その母が言った、「これまで」

未だ嘗て泣くを見ず。

今泣くは何ぞや（と）。

日^{ウツニ}答^ヲ子^ヲ、未^ニ嘗^テ見^レ泣^ク。今^ハ泣^ク何^ゾ也^ト。」対^{ヘテ}曰^{ハク}、
 あなたを答つても、まだ伯俞^{ハク}が泣くを見たことがなかった。今泣くのはどうしてか。」と。（それなのに、）伯俞^{ハク}は答えて言った、

「他^{ハク}日^{ハク}俞^{ハク}得^テ罪^ヲ。答^{ウタル}嘗^ニ痛^シ。今^ハ母^{ハク}之^ノ力^{ハク}衰^ヘ。」
 「これまでで伯俞^{ハク}（＝私）が罪を犯して答つたれると、いつも痛みを感じました。（しかし）今日は母の力が衰えたことで

痛からしむる能はず、

不^レ能^ハ使^{ムル}痛^{カラ}、是^ヲ以^テ泣^ク也^ト。」

（私に）痛みを感じさせることができない、こういうわけで

伯俞^{ハク}は（悲しくて）泣いたのです。」と。

書き下し文

伯俞^{ハク}過^チ有^リ、其^ノ母^{ハク}之^ヲを答^ムうつに泣^ク。其^ノ母^{ハク}曰^{ハク}、「他^{ハク}日^{ハク}子^ヲを答^ムうつに、未^ニだ嘗^テ泣^クを見^レず。今^ハ泣^クは何^ゾや。」と。対^{ヘテ}て曰^{ハク}はく、「他^{ハク}日^{ハク}俞^{ハク}罪^ヲを得^テ答^ムうたるるに嘗^ニに痛^シ。今^ハ母^{ハク}の力^{ハク}衰^ヘ痛^シからしむる能^ハはず、是^ヲを以^テ泣^クなり。」と。

語句Q
解答

ア読み〓あやまち 意味〓過失

イ読み〓ここをもつて 意味〓こういうわけで